

市政ニュース

必要な支援を早く、息長く

東日本大震災の被災地への支援

3月11日に発生した東日本大震災に対し、迅速な被災地支援を行うため、14日に被災地支援検討会議を開催しました(4月15日現在8回開催)。

この会議での協議を受け、被災地への職員派遣や物資支援など、市独自の支援対策を進めてきました。

消防本部からは、緊急消防援助隊として3月11日から捜索活動などに従事しています。

4月15日現在の支援の状況

- 支援先
- ・岩手県宮古市、陸前高田市
 - ・宮城県大崎市、美里町、南三陸町、山元町
 - ・福島県相馬市
 - ・茨城県笠間市
 - ・新潟県三条市
- 人的支援：延べ700人
- 廃棄物処理支援、給水支援、物資仕分・搬送支援、保健衛生支援、緊急消防援助隊
- その他
- 義援金の募集や市営住宅な

どへの被災者の受入支援

■主な物的支援：市民や団体企業などから義援金や物資が寄せられています。

- ・燃料(軽油、灯油)
 - ・食料(缶詰、ペットボトル水、米、カップ麺、パン、粉ミルク、離乳食など)
 - ・衛生用品など(紙おむつ、生理用品、トイレットペーパー、ウェットティッシュ、消毒液、マスク、歯ブラシ、タオルなど)
 - ・その他(ストロープ、自転車、ランドセル、リュックサック、手提げかばん、ヘルメット、ブルーシート、ポリタンク、軍手、雨具、乾電池、哺乳瓶など)
- 当面の支援 緊急消防援助隊のほか、次の支援を継続(県(関西広域連合)要請による南三陸町への支援)
- ・日本水道協会兵庫支部要請による陸前高田市への給水支援

安全・安心・利便性の確保

地域住民念願の「鳥居橋」が完成

3月30日、田山川激甚災害対策特別緊急事業に併せ、平成17年度から着工していた「鳥居橋」の完成式(国道482号鳥居橋整備促進期成同盟会主催)が開催されました。

完成式には、関係機関や地元住民など約150人が参加し、テープカットの後、子どもだんじり、三世代家族などの渡り初めが行われました。



▲完成した鳥居橋

橋の完成により、さらなる利便性の向上や地域経済・文化の発展が期待されます。

届け、いのちの産声

今年初のコウノトリヒナ誕生!

4月6日、市立ハチゴロウの戸島湿地内の人工巣塔で、今季第1号のコウノトリのヒナのふ化を確認しました。

このコウノトリのペア(オスJ0391、メスJ0294)は、平成20年以降、毎年同地で営巣し、これまでに7羽の幼鳥を巣立たせています。この日、コウノトリ湿地ネットと市の職員が巣塔の裏山に登り、フィールドスコープで観察して、3羽のヒナを確認しました。(その後2羽に)



▲親鳥の足元から顔をのぞかせたヒナ

また、百合地人工巣塔、野上人工巣塔などでも産卵が確認されていますので、今後も吉報が期待できます。

主な市政の動き

3月

11日 被災地へ緊急消防援助隊出発

(14・18・22・26・30日、4月3・7・11・15日)

14日 被災地支援検討会議(15・16・17・18・22・28日、4月12日)

被災地支援隊出発(17・18・21・22日、4月8・11・15日)

16日 被災地へ物資輸送隊出発(19・24・27日)

30日 鳥居橋完成式

4月

1日 こうのとりにスタジアムスコアボード改修記念点灯式

2日 山陰海岸ジオパーク市内周遊バス運行開始オープニングイベント

「出石鶴山史跡の散歩道」完成式

6日 今季初の放鳥コウノトリのヒナ3羽確認

11日 出石ふれあいセンター竣工記念式

東日本大震災から1か月追悼行事

11のとりスタジアムスコアボード

改修記念点灯式開催

4月1日、こののとりスタジアムのスコアボードの改修を記念し、点灯式を行いました。

同スタジアムは、市民の利
用だけでなく、但馬唯一の兵
庫県高等学校野球連盟公
認球場として公式大会や
関西独立リーグなどの大
会が開催される但馬地域
の中心的な野球場です。

改修では、手書きのスコアボードを省エネルギー



▲ピッチャー「玄さん」バ
ッター中川副市長

を考えた3色LEDの表示
ユニットに取り替え、画像を
表示することもできるように
なりました。この球場から、
素晴らしい選手が生まれるこ
とを期待します。

出石ふれあいセンター

改修竣工記念式開催

4月11日、出石ふれあいセン
ター(市立出石隣保館)の改修
が終わり、竣工記念式典を開催
しました。

により、
た。これ
が終わり、竣工記念式典を開催
しました。
より快
適な集
い・交
流空間
が整備
できま
した。



お気に入りの写真がきつと見つかるはず

豊岡市フォトライブラリーを開設!

市の魅力を広くPRするた
め、コウノトリや観光スポッ
トなどの写真を素材として自
由にダウンロードできるWEB
Bサイト「豊岡市フォトライ
ブラリー」(1006枚登録)
を開設しました。

URL

<http://www5.city.toyooka.lg.jp>

市民の皆さんをはじめ、雑
誌編集者やブロガーなどの皆

さんに写真を使っ
ていただき、全国
への豊岡の魅力発
信につなげます。
目的の写真が、
ジャンルやキーワ
ードで検索でき、
人気のある写真や
最近登録された写
真がトップページ
に表示されるよう
になっています。



中貝市長の徒然日記 ④

失われたもの

大変な事態が続いています。
今回の大地震でたくさんのも
のが失われました。

に思いをさせて初めて、私た
ちは2万8千という数字の恐
ろしさを実感できるのだと思
います。

失われたもう一つの大切な
もの。それは、人々の日常、見
慣れた風景です。朝起きて家
族で「おはよう」とあいさつし、

この原稿を書いている4月
上旬時点で、死者・行方不明
者の数が2万8千を超えると
報道がなされています。大
変な数字です。数字は決定的
に重要です。不幸は少ないほ
うがいいに決まっています。
同時に、何人亡くなられたか、
逆に言うとう何人生き残ること
ができたのが、その地域の
再び立ち上がる力を大きく左
右します。厳しい現実です。
しかし、実は、2万8千の
死・行方不明というものは存
在しません。存在するのは、
2万8千人の、一人ひとりの
死、一人ひとりの行方不明で
す。その一人ひとりに大切な
命があり、かけがえのない夢
があり、愛する家族や恋人が
いたはず。その一人ひと
りの命が失われ、一人ひとり
の安否が不明であり、さらに、
残された方一人ひとりの悲し
みと苦しみがあ、そのこと

どん底の中から、被災地
の人々の「失われた大切なも
のを取り戻す」果てしない作
業が始まっています。豊岡
は、息の長
い、心のこ
もった支援
を市民の皆
様と力を合
わせて続け
てまいりま
す。

